

# JAおおいがわの花

JAおおいがわ管内には、バラや菊、ガーベラ、トルコギキョウ、ユーカリ、洋ランなど多彩な花を栽培しています。県内だけでなく関東や東北、関西など全国の市場に出荷しています。

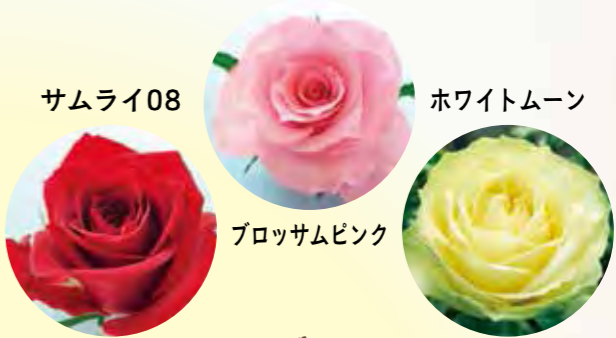
花卉協議会では、花専用の容器を使い、大型冷蔵庫と専用トラックによる低温輸送をしています。市場と連動した定期的なバクテリアチェックなどを行い、高品質な花が出荷できるように努めています。

## 出荷している主な品目



ガーベラ

赤や黄色、ピンクなど約100品種を7人の生産者が栽培しています。多彩な品種を栽培し、色目混合品に力をいれています。



バラ

23人の生産者が約80品種を栽培しています。サムライ08（赤）、ブロッサムピンク（ピンク）、アヴァランチェ（白）が主力です。また、JAおおいがわオリジナル品種「ホワイトムーン（クリーム）」が、2010年より本格出荷しています。



トルコギキョウ

レイナホワイト（白）、エスプリライトピンク（ピンク）、レイナラベンダー（紫）など60種類を栽培。徹底した栽培管理を行い、出荷物の高位平準化を目指しています。部会では、女性部を中心に花育活動を活発に行っています。



キク

15人の生産者が様々な品種を栽培しており、輪菊では、神馬（白）や精興光玉（黄色）が主力です。生産者にスプレー菊の育種家がいるため、多彩なオリジナル品種を作付けしています。



日本におけるバレンタインデーは、「女性から男性へチョコレートで愛を伝える日」とされ久しいですが、世界におけるバレンタインデーは、男女がお互いに愛や感謝の気持ちを伝えあう日なのです。

欧米では、メッセージカードを交換したりするそうですが、あわせて、男性から女性に花（主に赤いバラ）を贈ることが最もポピュラーです。近隣のアジア諸国でもバレンタインデーは、男性から女性に花を贈る日として定着しています。

世界におけるバレンタインの習慣については、実は多くの日本女性の知るところです。「もしも男性からバレンタインギフトを贈られるとしたら何が欲しいですか？」と質問すると、アクセサリーやスイーツと同じくらい「花束」がほしいとのアンケートデータもあるんですよ。そう、女性はお花を待っているのです！

女性から男性へとおきのチョコレートを贈る気持ちと同じように、男性から女性へ愛する人のために選んだ花を贈ってくれたら…。

そこから新しい物語がいくつも生まれ、LOVEにあふれた心温かな一日になるよう「男性から女性に花を贈る2月14日」にしていきませんか？

Love フラワーバレンタイン  
私たちが、男性の花贈りを応援いたします。



園芸・花卉センター  
中村 祐真

## おすすめ資材

### きざんだ野菜にまぜるだけ!!「らくらくしば漬の素」

サラダ風のさっぱりとした漬物が  
おいしくかんたんに漬けられる素です!!

#### 〈トマトのサラダ漬〉

材料	漬け方
トマト……………250g	①トマトをくし型の一口大に切る。
きゅうり……………350g	②きゅうりとパプリカは千切り、新玉ねぎは薄切りにする。
新玉ねぎ……………250g	③ボールに②の野菜とらくらくしば漬の素をよく混ぜ合わせ、冷蔵庫で10分ほどなじませる。
パプリカ……………100g	④食べる直前にトマトと合わせて盛り付ける。
しば漬の素……………1袋	*要冷蔵 *保存期間目安 1日



牧之原管農経済事業所がおすすめします!

お問い合わせは、各管農経済センターまで!